

参考資料5

平成18年7月21日
農 林 水 産 省

平成17年産米農産物検査のDNA分析による品種判別調査結果について

農産物検査（年産、等級、産地品種銘柄）は、米の規格取引の根拠、JAS法に基づく米の品質表示基準の根拠となっている。

農産物検査の業務は、平成13年度から5年間で国から民間の登録検査機関に移行することとしており、移行期間の最終年度となる平成17年産うるち米の検査については、494万トン（全検査数量の99.97%（平成18年6月末日現在））が民間の登録検査機関により実施されている。

農産物検査における産地品種銘柄の証明については、一定の検査技術を有する民間の農産物検査員が、品種関連情報をもとに玄米を目視鑑定することにより実施されているが、農産物検査の実施について、より一層の信頼性を確保するための基礎的データ収集を目的として昨年に引き続きDNA分析による品種判別調査を実施した。

（ポイント）

登録検査機関が17年産米の産地品種銘柄の証明を行った受検品のうち、16,443点について、DNA分析による品種判別を行った。

- (1) この結果、異品種の混入が全く認められず、民間の登録検査機関による農産物検査証明とDNA分析が完全に一致したものは、16,312点で調査点数に占める割合は、99.2%であった。
- (2) 131点（0.8%）については、DNA分析により、異品種の混入等が認められた。

連絡先：総合食料局 食糧部
消費流通課 農産物検査班
担 当：江渡、荻島、阿部
電 話：03-3502-8111(内線5827,5790,5791)
直 通：03-3501-3790(夜間直通)
当資料のホームページ掲載先URL
<http://www.maff.go.jp/www/press/press.html>

調査結果

1 対象品種

前年（平成16年）産作付面積上位品種のうち、価格形成センターでの取引価格が平均を超える8品種に加え、全国調査の観点から北海道産きらら397、青森県産つがるロマンを含めた10品種とした。

（ コシヒカリ、ひとめぼれ、ヒノヒカリ、あきたこまち、きらら397、
はえぬき、つがるロマン、ササニシキ、ハナエチゼン及び夢つくし ）

2 概 要

(1) 産地段階における農産物検査時点で、別途DNA分析による品種判別調査を行ったところ、異品種混入が全く認められず、民間の登録検査機関による農産物検査証明と完全に一致したものは、16,443点中16,312点（99.2%）であった。（表1）

表1 DNA分析による品種判別調査結果

	平成17年産	(参考)平成16年産
異品種の混入が認められなかったもの	16,312点 (99.2%)	16,660点 (98.1%)
異品種の混入等が認められたもの	131点 (0.8%)	329点 (1.9%)
合 計	16,443点 (100.0%)	16,989点 (100.0%)

(注1) 農産物検査の銘柄鑑定は、一定の技術水準を有する民間の農産物検査員が玄米を目視すること等により実施している。

(注2) なお、平成16年産調査は、調査対象前年産（平成15年産）の作付面積上位20品種を対象としており、単純な比較はできない。

(2) DNA分析により異品種の混入等が認められた131点（0.8%）については、登録検査機関を指導し、銘柄証明を是正した。

この異品種粒の混入程度は以下のとおりである。（表2）

表2 異品種の混入程度

25粒中に混入する異品種の粒数	異品種の混入等が認められた点数
1粒 ~ 3粒 (4% ~ 12%)	59点 (0.4%)
4粒 ~ 6粒 (16% ~ 24%)	29点 (0.2%)
7粒 ~ 9粒 (28% ~ 36%)	7点 (0.0%)
10粒 ~ 12粒 (40% ~ 48%)	6点 (0.0%)
13粒 ~ 15粒 (52% ~ 60%)	6点 (0.0%)
16粒 ~ 18粒 (64% ~ 72%)	5点 (0.0%)
19粒 ~ 21粒 (76% ~ 84%)	3点 (0.0%)
22粒 ~ 24粒 (88% ~ 96%)	0点 (-%)
品種名誤記入又は品種の取違い (100%)	16点 (0.1%)
合 計	131点 (0.8%)

(3) 地域別及び品種別の状況

平成17年産米の各地域別、品種別調査点数及びDNA分析による異品種の混入等の状況は、以下のとおりである。(表3-1、表3-2)

表3-1 地域別の状況

地域別及び主な品種別		調査点数	異品種の混入等が認められたもの
北	北海道	568点	14点 (2.5%)
	きらら397	568点	14点 (2.5%)
東	北	6,341点	62点 (1.0%)
	つがるロマン	550点	6点 (1.1%)
	はえぬき	930点	6点 (0.6%)
	あきたこまち	1,956点	18点 (0.9%)
	ササニシキ	1,411点	3点 (2.1%)
関	東	3,102点	20点 (0.6%)
	あきたこまち	344点	6点 (1.7%)
	ひとめぼれ	131点	2点 (1.5%)
	コシヒカリ	2,621点	11点 (0.4%)
	北	3,059点	9点 (0.3%)
東	北陸	109点	0点 (-%)
	コシヒカリ	2,895点	6点 (0.2%)
近	東海	421点	2点 (0.5%)
	畿	372点	0点 (-%)
中	畿	502点	4点 (0.8%)
	ヒノヒカリ	109点	1点 (0.9%)
	コシヒカリ	380点	3点 (0.8%)
九州及び沖縄	中国四国	1,272点	8点 (0.6%)
	あきたこまち	104点	3点 (2.9%)
	ひとめぼれ	103点	2点 (1.9%)
	ヒノヒカリ	325点	2点 (0.6%)
九州及び沖縄	九州	729点	1点 (0.1%)
	ヒノヒカリ	1,021点	10点 (1.0%)
	夢つくし	64点	1点 (1.6%)
	コシヒカリ	62点	1点 (1.6%)

(注1) ()内の数値は、調査点数に対する異品種混入点数の比率とする。

(注2) 地域別には、品種別に掲示した以外の品種が含まれている。

表3-2 品種別の状況

	生産地域	調査点数	異品種の混入等が認められたもの
コシヒカリ	東北、関東、北陸、東海、近畿、中国四国、九州	8,019点	29点 (0.4%)
あきたこまち	東北、関東、北陸、東海、近畿、中国四国	2,445点	29点 (1.2%)
ひとめぼれ	東北、関東、北陸、東海、近畿、中国四国、九州・沖縄	2,132点	29点 (1.4%)
ヒノヒカリ	関東、東海、近畿、中国四国、九州	1,462点	14点 (1.0%)
はえぬき	東北、北陸、中国四国、九州	951点	6点 (0.6%)
きらら397	北海道	568点	14点 (2.5%)
つがるロマン	東北	550点	6点 (1.1%)
ササニシキ	東北	141点	3点 (2.1%)
八ナエチゼン	北陸、近畿	111点	0点 (-%)
夢つくし	九州	64点	1点 (1.6%)
合計		16,443点	131点 (0.8%)